



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月4日

会社名 太平化学製品株式会社
 コード番号 4223
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村中 正和
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 山時 慎一
 親会社名 東ソー株式会社(コード番号:4042) 親会社における当社の議決権所有比率：75.87%

グリーンシート銘柄
 URL <http://www.taihei-chemicals.com/>
 TEL(048)222-1122

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(注) 本四半期決算短信の数値は、未監査です。

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	1,318	(23.6)	32	(-)	29	(-)	22	(-)
29年3月期第1四半期	1,067	(△3.3)	△36	(-)	△39	(-)	△28	(-)

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 29百万円(-%) 29年3月期第1四半期 △17百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	1 83	-
29年3月期第1四半期	△ 2 32	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	7,352	2,360	32.1
29年3月期	7,153	2,331	32.6

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 2,360百万円 29年3月期 2,331百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	-	0 00	-	0 00	0 00
30年3月期	-				
30年3月期 (予想)		0 00	-	2 50	2 50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,500	12.4	15	-	10	-	7	-	0 56
通 期	5,100	9.3	55	-	50	-	35	-	2 85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期第1Q	12,300,000株	29年3月期	12,300,000株
30年3月期第1Q	9,062株	29年3月期	9,062株
30年3月期第1Q	12,290,938株	29年3月期第1Q	12,290,938株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在に入手可能な情報に基づき算出したものであり、今後の国内外の経済情勢や予測不可能な要素等により、実際の業績は現在予測している数値と大幅に異なる可能性があります。

なお、業績予想に関連する事項は、第1四半期財務・業績の概況(添付資料)2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付書類の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(4) 追加情報	2
3. (要約) 連結財務諸表等	3
(1) (要約) 四半期連結貸借対照表	3
(2) (要約) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(要約) 四半期連結損益計算書	5
(要約) 四半期連結包括利益計算書	6
(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成29年4月1日～平成29年6月30日）におけるわが国経済は、デフレからの脱却と経済再生及び財政再建の実現に向けた各種政策の効果により、個人消費の持ち直しや企業収益、雇用情勢の改善等、景気は緩やかな回復基調が続いています。しかしながら、アジア新興国等の経済の先行き、政策に関する不確実性や米国の金融政策正常化の影響等、依然として予断を許さない状況が続いております。

このような状況下、当社グループでは市場の回復に加え、国内及び海外の新規需要獲得に努めてまいりました結果、新規商材の実商化が奏功し、売上高は1,318百万円、対前年同期比251百万円（同23.6%）の増収となりました。

一方、利益面につきましては、売上の増加に加え、コスト削減を推し進めたことにより営業利益は32百万円、対前年同期比68百万円の増益、経常利益は29百万円、対前年同期比69百万円の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は22百万円、対前年同期比51百万円の増益となりました。

セグメント別では、合成樹脂事業は主力の水処理用部材の好調さや新規商材の実商化により、売上高は847百万円、対前年同期比174百万円（同25.9%）の増収、セグメント利益は75百万円、対前年同期比44百万円（同148.0%）の増益となりました。一方、化成品事業は主力のコンパウンド製品の販売が好調に推移したことから、売上高は471百万円、対前年同期比77百万円（同19.6%）の増収、セグメント利益は106百万円、対前年同期比39百万円（同58.3%）の増益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は、主に売上の増加に伴う現預金及び売上債権増加の結果、前連結会計年度末と比較して198百万円増加し、7,352百万円となりました。

負債は、主に買入債務増加により、前連結会計年度末と比較して169百万円増加し、4,991百万円となりました。

純資産は、主に当四半期純利益により29百万円増加し、2,360百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現段階では業績は好調に推移していることから、平成29年5月15日公表時の第2四半期累計期間の業績予想を上方修正しております。なお、通期の業績予想につきましては、変更ありません。

平成30年3月期の第2四半期累計期間の業績予想につきましては、本日（平成29年8月4日）公表いたしました「業績予想の修正（連結及び個別）に関するお知らせ」をご参照ください。

2. その他の情報

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる会社については、法定実効税率を使用して計算した結果を計上しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

有形固定資産の減価償却方法について、従来、草加工場は定額法、本社及び川口工場は定率法を採用しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より定額法に変更しております。この変更は、中期の設備投資計画に基づき、有形固定資産の使用状況を検討した結果、生産高・稼働率等が安定的に推移するものと見込まれ、定額法による減価償却が設備の使用実態をより適切に反映するものと判断したためであります。

この変更により、従来の方によった場合と比べ、当第1四半期連結会計期間の減価償却費は3百万円減少し、売上総利益は2百万円、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は3百万円増加しております。

3. (要約) 連結財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度末 (平成29年3月31日)	当第1四半期末 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	660,976	859,331
受取手形及び売掛金	1,411,216	1,450,854
電子記録債権	164,369	182,942
商品及び製品	792,078	665,292
仕掛品	192,999	236,074
原材料及び貯蔵品	262,803	297,329
繰延税金資産	74,079	74,070
その他	37,444	41,791
貸倒引当金	△300	△300
流動資産合計	3,595,666	3,807,387
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	256,869	251,670
機械装置及び運搬具	286,944	274,141
土地	2,757,967	2,757,967
リース資産	10,376	9,850
建設仮勘定	9,118	8,864
その他	15,999	15,509
有形固定資産合計	3,337,276	3,318,004
無形固定資産		
ソフトウェア	628	534
その他	2,527	2,527
無形固定資産合計	3,155	3,062
投資その他の資産		
投資有価証券	204,494	212,469
繰延税金資産	-	-
その他	12,992	11,361
投資その他の資産合計	217,486	223,831
固定資産合計	3,557,918	3,544,898
資産合計	7,153,585	7,352,286

(単位:千円)

	前連結会計年度末 (平成29年3月31日)	当第1四半期末 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	791,041	914,892
短期借入金	2,400,000	2,400,000
1年以内に返済予定の長期借入金	77,000	96,250
リース債務	2,265	2,265
未払金	145,533	120,733
未払法人税等	14,142	11,393
未払消費税等	15,025	33,696
未払費用	39,891	49,089
賞与引当金	95,920	143,182
設備支払手形	9,001	8,993
その他	8,242	6,897
流動負債合計	3,598,062	3,787,393
固定負債		
長期借入金	384,500	365,250
リース債務	9,006	8,390
退職給付に係る負債	726,735	740,204
役員退職慰労引当金	34,725	20,466
長期預り保証金	62,401	63,301
その他	6,411	6,411
固定負債合計	1,223,779	1,204,024
負債合計	4,821,841	4,991,417
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,222,600	1,222,600
資本剰余金	958,677	958,677
利益剰余金	163,248	185,764
自己株式	△876	△876
株主資本合計	2,343,649	2,366,165
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△9,282	△1,306
為替換算調整勘定	△2,623	△3,989
その他の包括利益累計額合計	△11,906	△5,296
少数株主持分	-	-
純資産合計	2,331,743	2,360,868
負債・純資産合計	7,153,585	7,352,286

(2) (要約) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(要約) 四半期連結損益計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
売上高	1,067,410	1,318,990
売上原価	899,660	1,067,818
売上総利益	167,750	251,171
販売費及び一般管理費	204,578	219,094
営業利益又は営業損失(△)	△36,828	32,076
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	2,680	2,806
スクラップ売却益	1,273	263
その他の収益	1,579	2,432
営業外収益合計	5,533	5,503
営業外費用		
支払利息	7,147	6,880
為替差損	1,315	1,413
その他の費用	80	0
営業外費用合計	8,543	8,295
経常利益又は経常損失(△)	△39,838	29,284
特別利益		
固定資産売却益	75	0
特別利益合計	75	0
特別損失		
固定資産除却損	250	45
特別損失合計	250	45
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△40,012	29,238
法人税等	△11,463	6,723
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△28,548	22,515
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△28,548	22,515

（要約）四半期連結包括利益計算書

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成28年4月1日 至 平成28年 6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成29年4月1日 至 平成29年 6月30日）
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△28,548	22,515
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21,936	7,975
為替換算調整勘定	△3,764	△1,365
その他の包括利益合計	18,172	6,609
四半期包括利益	△10,376	29,125
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△10,376	29,125
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期純利益 又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△	40,012		29,238
減価償却費		37,146		30,731
売上債権の増減額(△は増加)		237,520	△	59,199
たな卸資産の増減額(△は増加)	△	137,889		49,185
仕入債務の増減額(△は減少)		18,013		124,989
法人税等の支払額	△	6,928	△	4,218
法人税等の還付額		0		0
その他		2,610		42,788
営業活動によるキャッシュ・フロー		110,460		213,515
投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出	△	4,384	△	14,313
有形固定資産の除却による支出	△	250		0
その他	△	52		1,605
投資活動によるキャッシュ・フロー	△	4,686	△	12,708
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増減額(△は減少)		-		-
長期借入金の純減少額		-		-
リース債務の返済による支出	△	552	△	616
配当金の支払額	△	27,689	△	13
その他		-		-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△	28,241	△	630
現金及び現金同等物に係る換算差額	△	3,764	△	1,821
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		73,768		198,355
現金及び現金同等物の期首残高		654,962		660,976
新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高		-		-
現金及び現金同等物の四半期末残高		728,730		859,331

(注)キャッシュ・フロー計算書の△は、現金及び現金同等物の流出を表しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

1) 前第1四半期連結累計期間（自平成28年4月1日至平成28年6月30日）

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	合成樹脂 事業	化成品 事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	673,386	394,024	1,067,410	—	1,067,410
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	673,386	394,024	1,067,410	—	1,067,410
セグメント利益	30,294	67,127	97,422	△134,250	△36,828

(注) セグメント利益調整額△134,250千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△136,010千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2) 当第1四半期連結累計期間（自平成29年4月1日至平成29年6月30日）

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	合成樹脂 事業	化成品 事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	847,774	471,215	1,318,990	—	1,318,990
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	847,774	471,215	1,318,990	—	1,318,990
セグメント利益	75,136	106,235	181,372	△149,295	32,076

(注) セグメント利益調整額△149,295千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△150,271千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。